様式１

環境保全行動 / 自動車使用管理 計画提出書

2021 年 7 月 28 日

（宛先）札幌市長

提出者　住　所	〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
氏　名	学校法人　北星学園
（代表者名）	理事長　古川　敬康

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動 / 自動車使用管理 計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		81 学校教育					
事業の規模	従業員数	356	人	原油換算した燃料・熱・電気の合計量	1447.9	kl	
	使用床面積	90288.79	㎡				
	事業所数		事業所	自動車使用台数		台	
	温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量）	エネルギー起源CO_2 3520 t-CO_2	メタン t-CO_2	N_2O t-CO_2	HFC t-CO_2		
		非エネルギー起源CO_2 t-CO_2	PFC t-CO_2	SF_6 t-CO_2	NF_3 t-CO_2		
提出根拠		条例第１３条（環境保全行動計画）	☑ 第１項 ☐ 第３項				
		条例第２３条（自動車使用管理計画）	☐ 第１項 ☐ 第２項				
計画期間		2021 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日					
環境保全行動 / 自動車使用管理 計画書		別添のとおり					
備考	環境マネジメントシステムの認証登録の有無及びその種類	☐ 有（認証名　　） ☐ 無					
	その他						

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1　基本的な方針

私達は、地球環境問題の当事者と考え、教育活動における環境への負荷の低減に心がけます。そして、持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指します。特に地球温暖化の防止（二酸化炭素の削減）に関する事項を重点に取組み、教職員一人ひとりが環境問題の対応を認識し、教育活動のあらゆる場面で考慮していきます。

2　行動目標

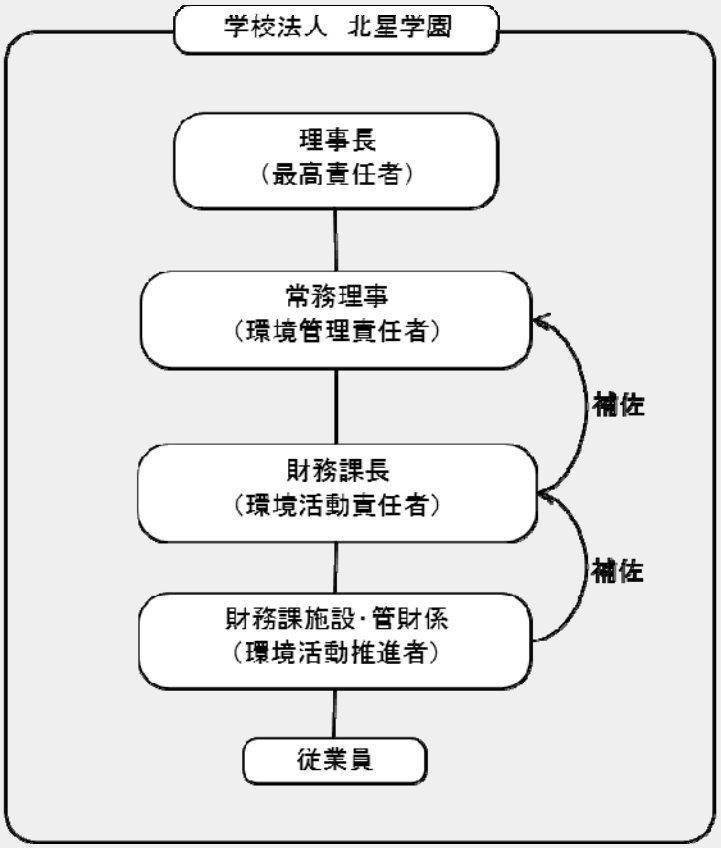
【計画期間】
2021 年　4　月　1　日 ～　　2024 年　3　月　31　日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
二酸化炭素排出量の削減	3700	t-CO2	3	%	3590	-CO2	2019年度実績	電力、灯油等燃料使用量
				%				
				%				
				%				
				%				
				%				

3　行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2021 年度	2022 年度	2023 年度
二酸化炭素排出量の削減	昼休み等、可能な限り不必要蛍光灯の消灯を励行する	財務課	全課	実施	実施	実施
	可能な限り蛍光灯を間引く	財務課	全課	実施	実施	実施
	ロッカー室、書庫、会議室未使用教室の照明を消す	財務課	全課	実施	実施	実施
	2～3階へのエレベータは使用せず階段の利用	財務課	全課	実施	実施	実施
二酸化炭素排出量の削減	給排水、空調機器等の効率稼動のための保守点検の実施	財務課	財務課	実施	実施	実施
	構内照明灯タイマー運転の実施による省エネの実現	財務課	財務課	実施	実施	実施
	事務室内、教室内の適切な基準温度の設定	財務課	全課	実施	実施	実施
	学生・教職員への省エネに対する啓蒙活動	財務課	財務課	実施	実施	実施

4　環境保全に係る実施組織体制



5　その他（環境保全活動の取り組み等）

LED照明の未更新校舎のLED化及びエアコン更新時の高効率機器への更新